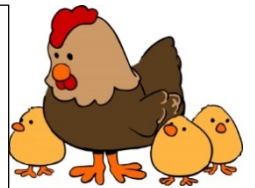




九条の会

九条の会奈良県ネットワーク運営委員会
 発行責任者 佐川愛子
 ✉ nara9jyonokai@gmail.com
 ☎ 090-9885-9756
<http://blog.goo.ne.jp/9naranet>
 5号 2017年3月16日発行

「共謀罪」法案は「テロ等準備罪」として今国会で提案法制化を狙っています。しかし、犯罪の要件には「テロ目的」などの記載が全くない事が明らかになりました。「共謀罪」の対象犯罪を277に絞り込みましたが、実行計画・準備段階で処罰するもので実際に起きた犯罪行為のみを罰する刑法を根本からひっくり返すものに変わりはありません。一般市民の電話や SNS の盗聴、内偵など人権侵害がまかり通る現代版「治安維持法」ともいうべき恐ろしい法律です。「共謀罪」の廃案を目指して一人ひとりができる取り組みを広げましょう。



定例の19日の宣伝を行いました。

奈良広陵九条の会

奈良広陵九条の会は2月19日に定例宣伝を商業施設エコマミの2階歩道橋にて行いました。

「奈良広陵九条の会」の幟と「若者を戦場へ送らせない」の横断幕に加え、「稲田防衛大臣は辞任せよ!」「共謀罪絶対NO!」の新しいプラカードを掲げ、マイク宣伝で「南スーダンから自衛隊の撤退」「一般市民を監視する共謀罪反対」を訴え、ビラ配布と「共謀罪反対」の署名を行いました。当日は行事が重なり参加者は10人でしたが、30分の行動でビラを100枚配布、共謀罪反対署名8筆を集めました。



奈良広陵九条の会『「日本国憲法」読み合わせ勉強会』を開催

広陵九条の会は、2月25日(土)、世話人会中心の第1回「日本国憲法読み合わせ勉強会」を開催しました。普段世話人会になかなか出席できない方も参加され、12人が参加。この勉強会は、安倍内閣が首相を先頭に明文改憲になみなみならない執念をもやし、自民党も2017年度運動方針案で「憲法改正の発議に向けて具体的な歩みを進める」と大きく踏み込むなど改憲をめぐる緊迫した情勢のもと、私たちも戦争法廃止、立憲主義の回復、安倍内閣の目指す明文改憲阻止に向けて腰を据えて運動を進めなければならないとの思いから、世話人会を中心に「日本国憲法」を改めて学び直そうと計画したものです。勉強の方法は、専門家の講師をお願いするのではなく、自前で条文を読み合わせしながら、参加者が自由に疑問や意見を出し合って理解を深めるやり方にしました(お金をかけず、気軽にやれる、また自分で考える)。第1回は前文と第1章(天皇)について現憲法と自民党の改憲案を対比しながら約2時間、全員発言で討議しました。その中で、現憲法が立憲主義や個人の尊重(人権の尊重)を最も重要な価値と位置付け、国民主権、平和はそれを後退させ、国家の支配を強化しようとしていることが条文に即して具体的につかめたと思います。参加者からは、次回から世話人以外の若い人にも参加を呼びかけたいとの声もありました。この勉強会を新しい若い世話人を増やすきっかけにもしたいと考えています。次回(第2回)は、4月16日(日)10時~12時、第2章(第9条)と第3章10~20条について行う予定です。

2月12日(日)午後2時から、香芝平和委員会、香芝共同センター、香芝九条の会が共催して、DVD「命の森 高江」の上映と、共同センター事務局長・左海さんの現地訪問を記録したスライドと語り部がありました。

司会の木原敏洋さんか、「日米首脳会談で日米軍事同盟の強化、辺野古新基地建設促進が合意されたようだが、沖縄の新基地反対の戦いに香芝でも連帯しよう」と挨拶があり、DVD上映、左海さんの話がありました。その後、フリートークの時間を設けました。戦後沖縄と同様、米軍に占領された奄美大島出身の市民から当時の模様が報告されました。同学習会には、尾崎前県会議員、筒井市会議員が熱心に参加していました。

《憲法違反の『共謀罪』法案出すな！》

3・9近鉄八木駅前緊急集会

橿原市9条の会が3月9日午後5時、橿原市で緊急集会を開催しました。主催者挨拶は橿原市9条の会世話人 林友雄氏、来賓あいさつは(市民連合奈良)1000人委員会呼びかけ人 浅川はじめ氏(談山神社 宮司) 奈良弁護士会・共謀罪対策本部委員 弁護士 古川雅朗氏が行いました。来賓のお二人から素晴らしいご挨拶をいただき感動しました。

その後、橿原市役所までパレードを行いました。

参加者は緊急の案内にも関わらず約40人前後の参加がありました。当日は寒いにもかかわらず皆さんは最後まで集会に参加されました。桜井9条の会からも参加いただきました。橿原市では、9条の会の他の団体でも今後、「共謀罪」法案の廃棄を求め、集会や署名活動を実施します。



3月11日奈良市北部会館で行われた「ニュータウンフェスタたかのはら2017」に平城ニュータウン9条の会が憲法、共謀罪、沖縄などについて掲示、クイズの出展を行いました。「きぼうの木」には「地球は一つの家族」「戦争はNO。平和が何よりも大切、力を合わせましょう」などの言葉がたんざくに書かれていました。「共謀罪法案国会提出に反対する署名」に24人が署名しました。



ピジョン倶楽部第27回例会

2月28日1時から奈良市とみの里地域ふれあい会館で学習会が開かれました。朝日新聞(2月9日発行)「揺らぐ政教分離」と「森友学園の国有地の売却額非公表」の記事を資料に参加者16名が様々な意見を交換しました。「森友学園」の問題を①土地の売買価格②教育内容③政治家とのかかわりの3点に整理して討論。参加者から事実関係、契約・売却にいたるまでの状況、国家神道と天皇制、教育内容・教育勅語の教育基本法違法性、安倍政権と日本会議の結びつきと政教分離などが出されました。具体的な行動も必要との意見を受けて、積極的に報道している新聞社やメディアに激励文を送ることになりました。

憲法施行70年・第12回九条の会憲法講座

日本体育大学教授(憲法学)・九条の会世話人



清水雅彦さん



しみずまさひこさん

施行70年—日本国憲法の値うちを考える
戦争と平和、共謀罪、貧困、若者の現在と未来・・・

清水雅彦(しみずまさひこ) 日本体育大学教授・憲法学)プロフィール
1966年兵庫県尼崎市生まれ。明治大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得満期退学。札幌学院大学法学部教授などを経て、現在、日本体育大学体育学部教授。専門は憲法学。主たる研究テーマは平和主義・監視社会論。最近の主な著書に、『憲法を変えて「戦争のボタン」を押すか?—「自民党憲法改正草案」の問題点—』(単著、高文研、2013年)、『秘密保護法から「戦争する国」へ』(共編著、旬報社、2014年)、『マイナンバー制度 番号管理から住民を守る』(共著、自治体研究社、2015年)、『日米安保と戦争法に代わる選択肢 憲法を実現する平和の構想』(共著、大月書店、2016年)など。
他に、民主主義科学者協会法律部会理事、日本民主法律家協会常任理事、日本国際法律家協会理事、戦争をさせない1000人委員会事務局長代行、九条の会世話人。日体大では応援団部部長を務める。趣味はバイク、鉄道、映画鑑賞、フィルム式カメラなど。

第二部 清水先生を囲んでのトークをおこなう予定です。

5月4日(木・休日)午後1時受付
1時30分開会 4時30分閉会
会場 奈良県文化会館小ホール(300席)
参加費 500円 学生・高校生200円

共催 「九条の会」奈良 九条の会奈良県ネットワーク
協賛 奈良市民連合(要請中)

連絡先 北野重一 090-8215-2440 岩下美佐子 080-6170-5490 岡崎邦夫 090-7367-1024 木村育子 090-1442-1827
崎本治三郎 090-7551-0403 吉川清明 090-1220-7112